

ファームサポート千葉合同会社

代表 **金丸 博子さん** を紹介します



お住まい : 千葉市緑区土気町



就農した年 : 2017年(平成29年)7月



栽培面積 : 1.2ha



栽培品目 : ブルーベリー、落花生、甘しょ、ニンジン、からし菜、ミニ大根等



事業案内 : 農業、農産物卸(百貨店、スーパー、飲食店)、農産加工品開発、マルシェ主催、農産物収穫体験、竹炭製造販売等

就農したきっかけ

- ・千葉県に転居後、農業に興味を持ち、近隣で露地野菜や果樹のアルバイトに従事。
- ・千葉県立農業大学校の新規就農コース受講。休耕地(畑)を借り、未経験・農機具なしの状態から就農。

安心・安全、環境への配慮

- ・化学農薬、化学肥料を使わない栽培方法。
- ・自ら竹林を伐採して作った竹炭を畑に施用し土壌改良。
- ・一部品目に、温室効果ガスを削減し環境に優しい農業の実践の証である、農林水産省の「みえるらべる」を表示。

農産物卸としてのこだわり

- ・取扱いを希望する作物の生産者に直接営業活動を行い、農産物を買取り、売れ残っても返品しないシステムの確立。生産者の安定した収入の確保につながるメリット。
- ・農家から買い取った野菜を、百貨店のテナントの一角に週2回、収穫から24時間以内に販売する「24コーナー」を設け、鮮度を強調して販売。

みえるらべる商品の販売



千葉市内のマルシェにおいて「みえるらべる」商品を販売

全国都市農業フェスティバルに出店

